



海外安全対策情報

(2022年10月)

在アルゼンチン日本国大使館

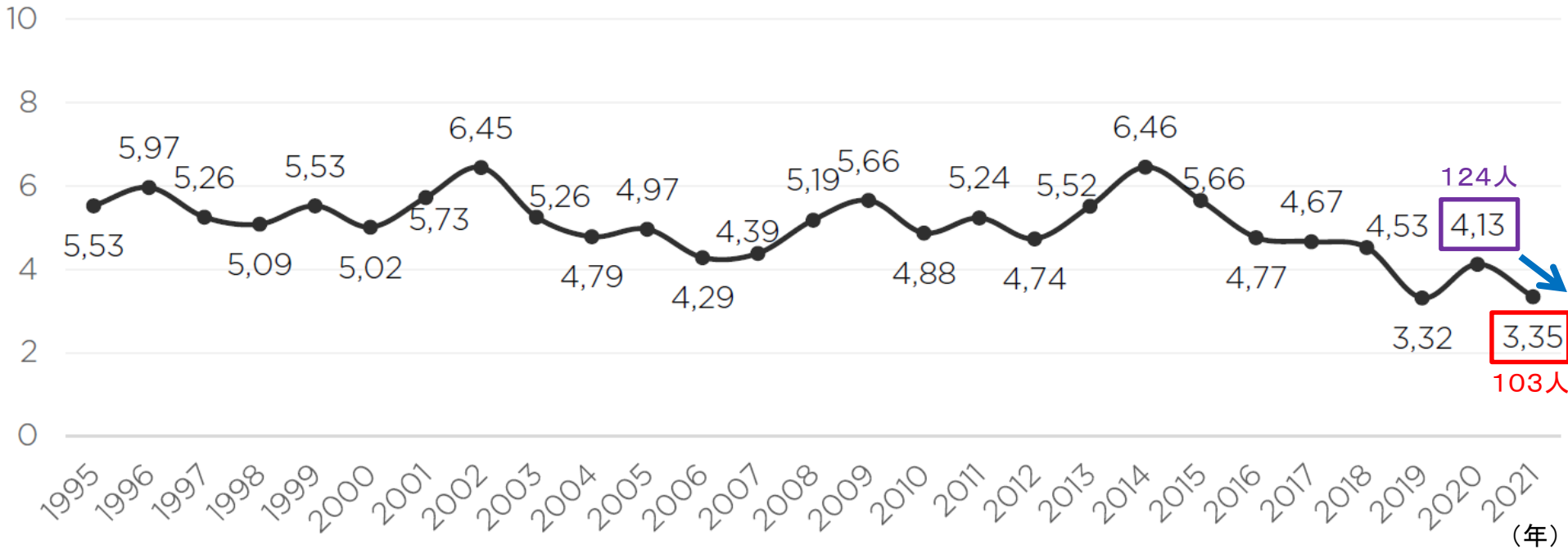
項目

2021年ブエノスアイレス市治安統計

2021年ブエノスアイレス市治安統計

～殺人発生件数の推移(人口10万人当り)～

(人口10万人
当り人数)

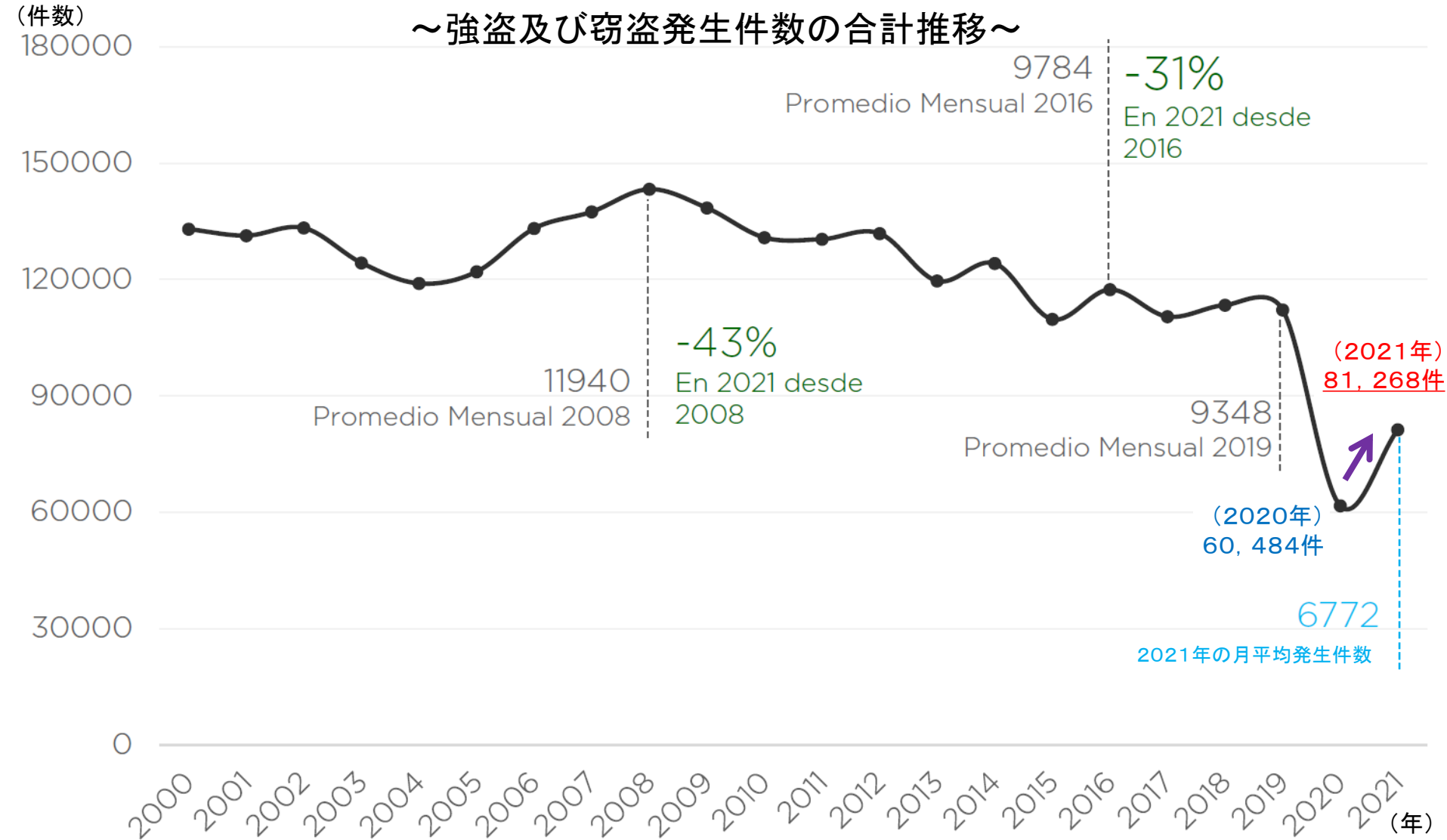


- 2020年、新型コロナウイルス流行に伴う政府による行動制限の影響により、一般的に犯罪発生件数が減少したものの、殺人に限ると、2019年から微増していた。
- 2021年は、2020年から約2割減少した。

(グラフは同統計資料から抜粋)

2021年ブエノスアイレス市治安統計

～強盗及び窃盗発生件数の合計推移～

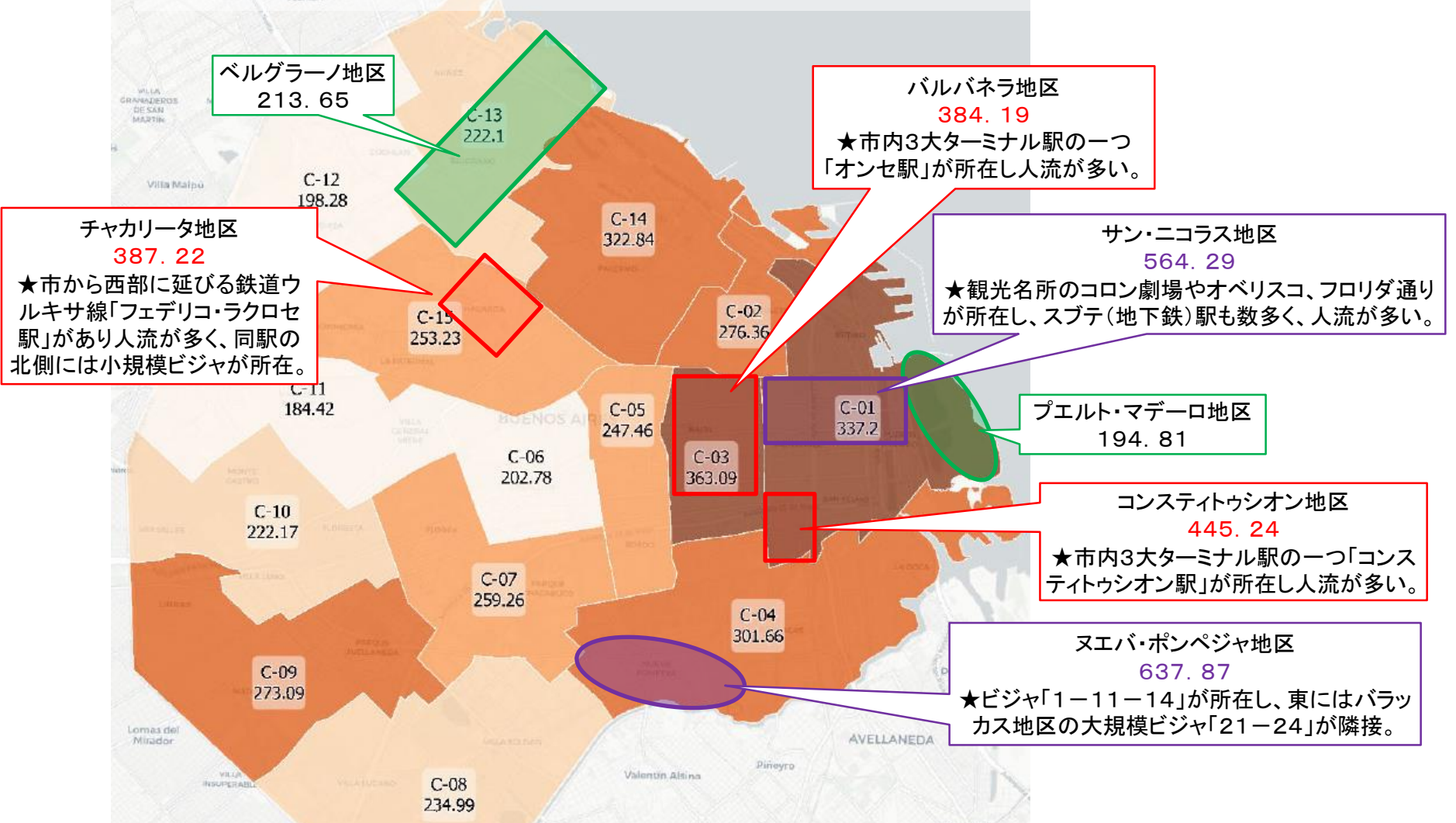


● 新型コロナウイルス流行に伴う政府による行動制限の影響により、2020年は約6万件まで減少していたものの、**2021年**は8万件を超え、**前年比約3割増加**した。

(グラフは同統計資料から抜粋)

2021年ブエノスアイレス市治安統計

～強盗及び窃盗事件の市内地区別発生動向(人口10万人当り発生件数)～



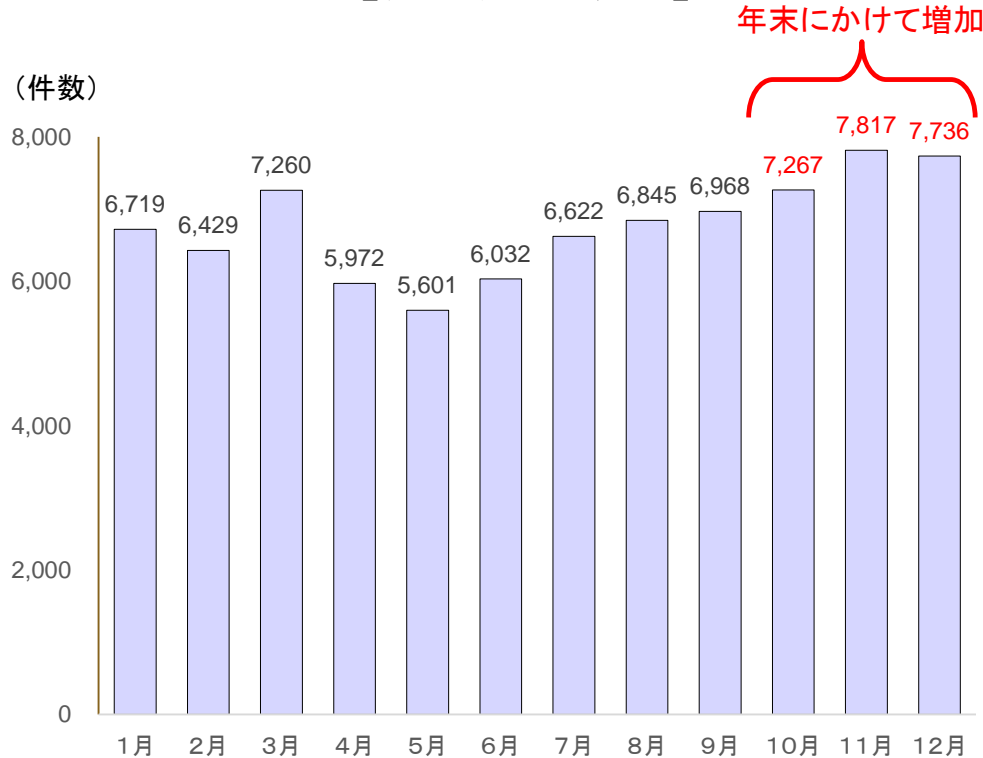
● 鉄道ターミナルや地下鉄の駅、観光地やビジャ(スラム街)の周辺で多い傾向。
→ **ビジャ周辺には近付かない。ターミナル駅など人流が多い場所付近は要注意!**

(地図は同統計資料から抜粋)

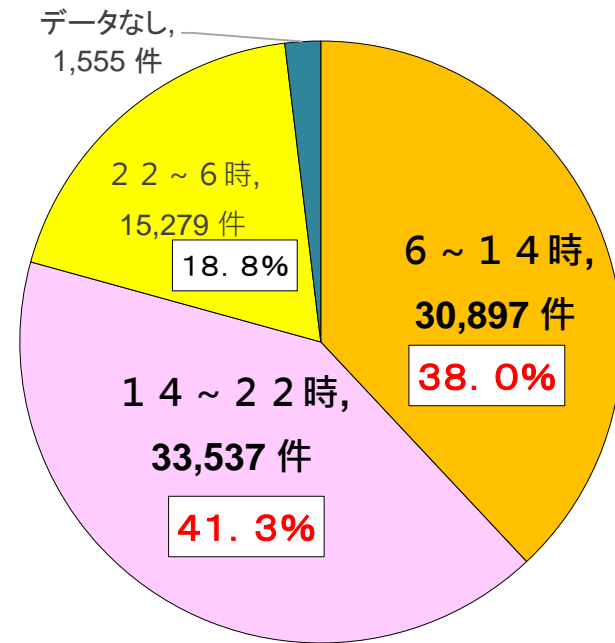
2021年ブエノスアイレス市治安統計

～強盗及び窃盗発生件数の発生動向～

【月別発生動向】



【時間帯別】

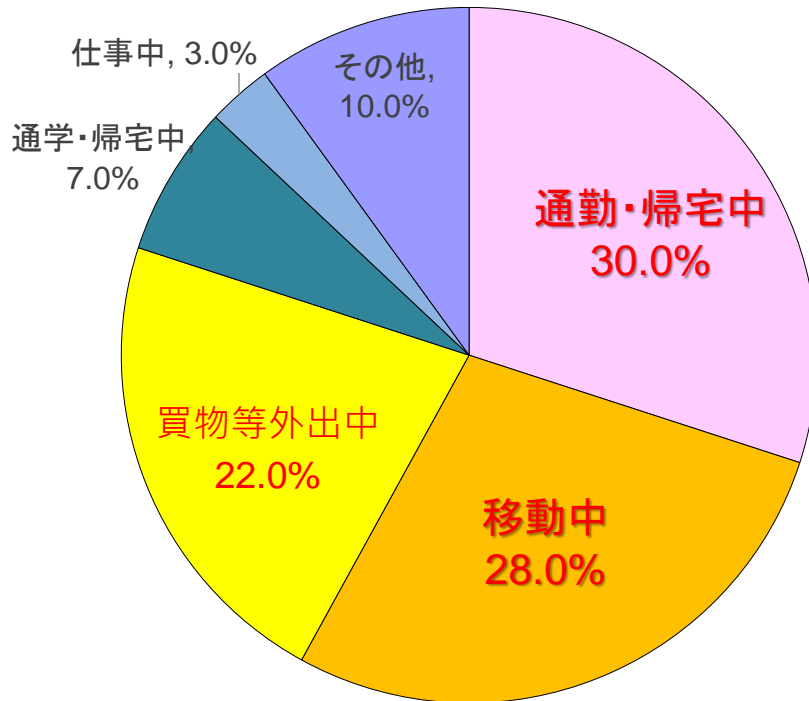


- 月別では、**年末**にかけて**増加**する傾向。
 - 時間帯別では、深夜～早朝は比較的少ない傾向。
- 朝から夜にかけても、注意が必要！

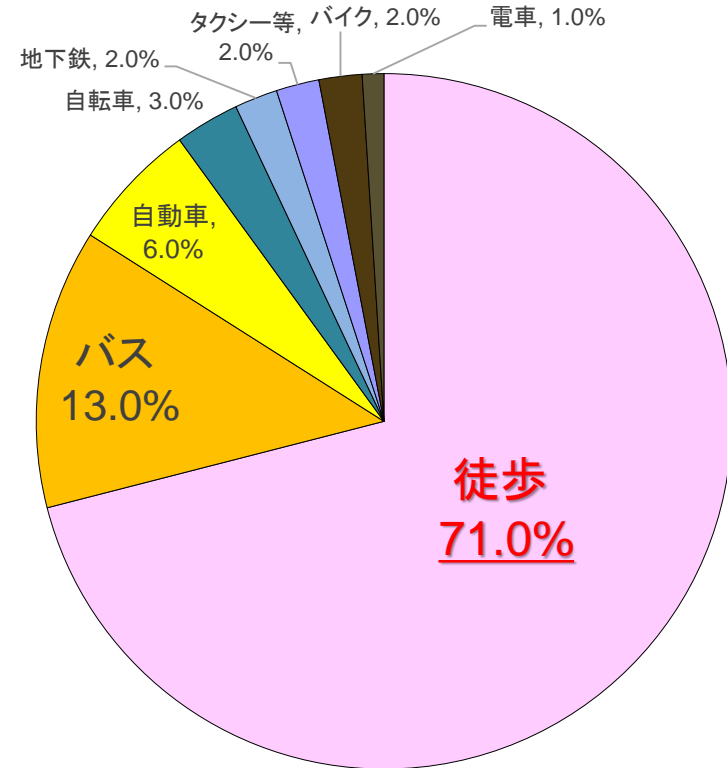
(グラフは同統計資料を基に当館作成)

～強盗被害時の状況(項目別:1/2)～

【被害時の行動】



【被害時の移動手段】



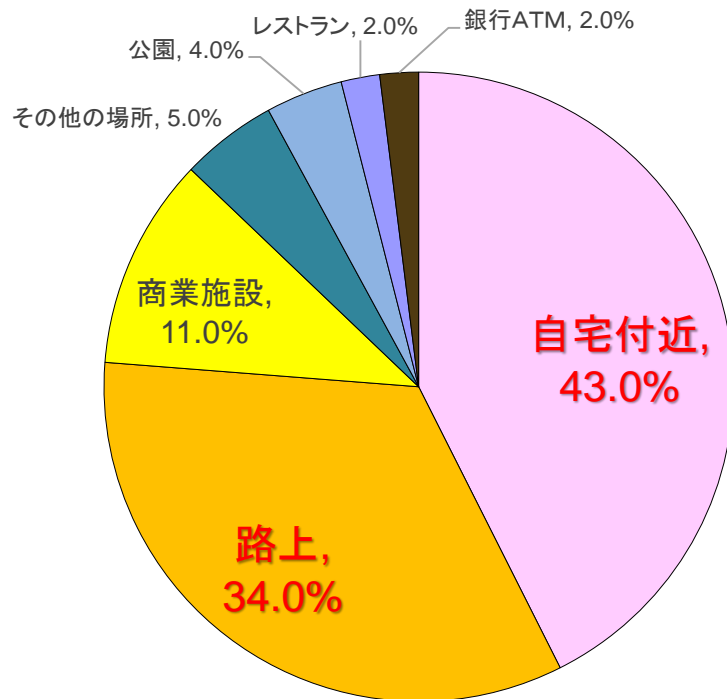
- **通勤、帰宅等の外出時**に強盗被害に遭うことが多い傾向。
- 強盗被害時の**7割以上が、徒歩時**。→ 自動車の車内等で防護されていない徒歩時の脆弱な状態を狙われる可能性。

(グラフは同統計資料を基に当館作成)

2021年ブエノスアイレス市治安統計

～強盗被害時の状況(項目別:2/2)～

【被害場所】



【被害品の傾向】

	被害品	割合※
1	携帯電話	78%
2	現金	24%
3	財布	21%
4	鞆、リュック等携行品	15%
5	クレジットカード、デビットカード	10%
6	鍵	6%
7	自転車	5%
8	時計、宝飾品	4%

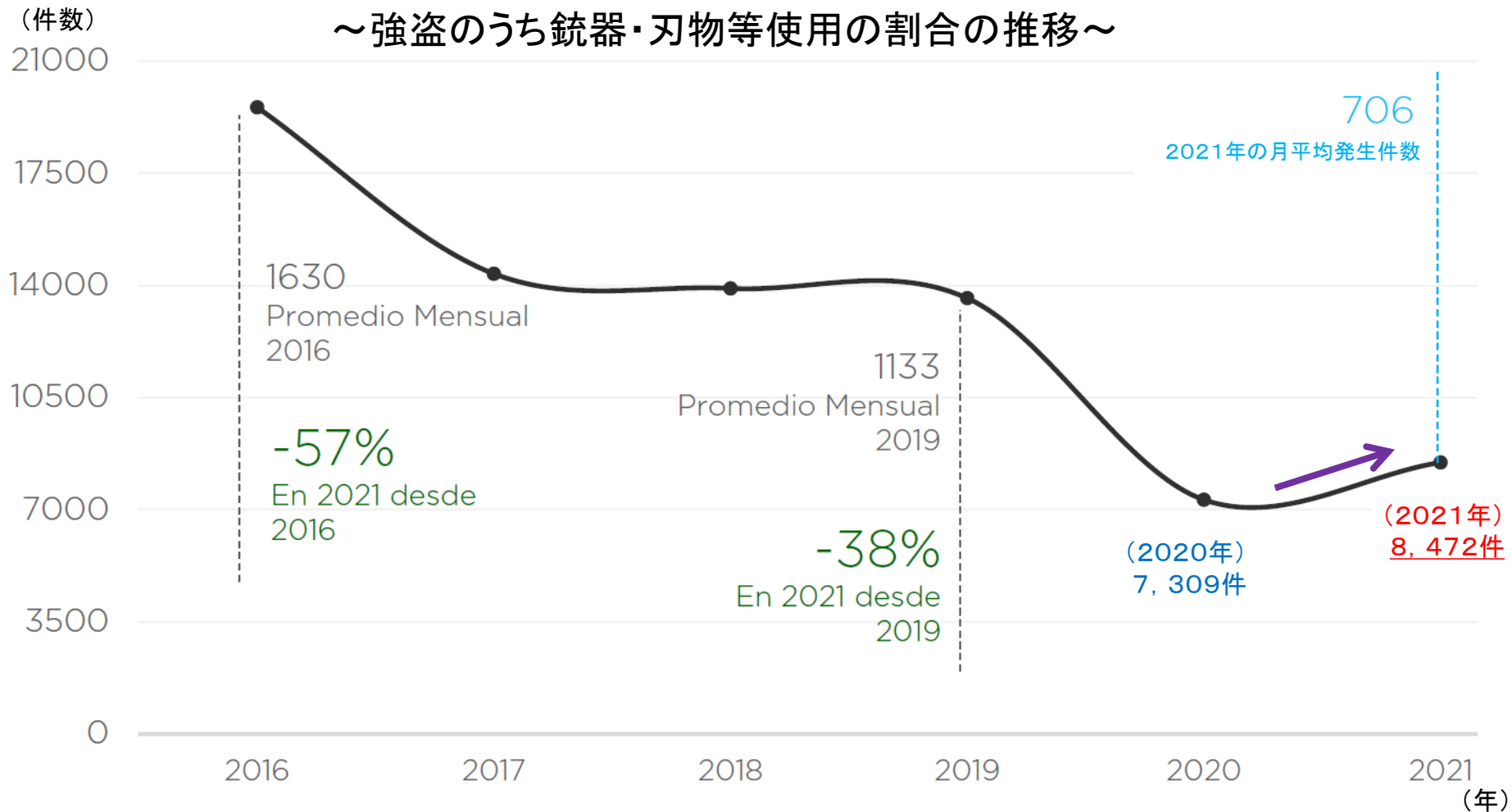
(※複数回答)

- 4割以上が自宅付近、3割以上が路上で被害。
- 被害品は、携帯電話が圧倒的に多く、現金及び財布が続く。

(表及びグラフは同統計資料を基に当館作成)

2021年ブエノスアイレス市治安統計

～強盗のうち銃器・刃物等使用の割合の推移～



- 銃器・刃物等による強盗は、2021年、約8千件を超え前年比約16%増加した。
- 万一、強盗に遭い、凶器を突き付けられた際は、抵抗せずに犯人の要求に従う。
- 自ら要求された金品等を出そうとすると、抵抗の意思があると誤解され、危害を加えられる恐れがあることから、ポケット等を指差して、犯人に取り出させるようにする。

(グラフは同統計資料から抜粋)



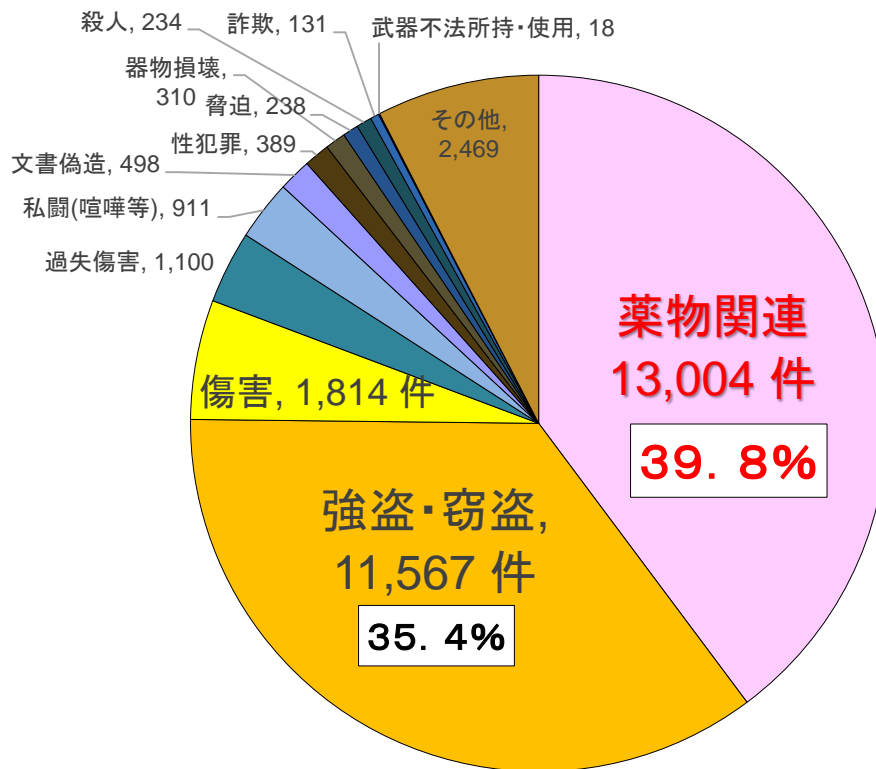
～対策まとめ～

- 通勤・帰宅中や外出時、自宅近辺や路上での徒歩時に被害に遭うケースが多い。
 - 夜間のみならず**日中も注意が必要**。
 - **通勤や外出時**は、努めて徒歩を避け、**自動車**(タクシー、レミース及びUBER等含む)等の移動手段を使うことが望ましい。
 - **徒歩区間**は、できるだけ**人通りや商店が多く**、街頭や店頭**に警備カメラが配備**されている経路を選定する。
 - 徒歩時は、努めて**単独で行動しない**。できれば家族等が同行・送迎することが望ましい。

- 被害品は、圧倒的に携帯電話が多く、次いで財布・現金。
 - 普段は**旅券**原本ではなく、**写し**を携行する。
 - **財布に身分証明書、クレジットカード等まとめて携行しない**。**一つのカバンに携帯電話、財布など貴重品をまとめない**。(被害を局限するため！)
 - ひたたくり対策としては、基本的に**外では携帯電話を使用しない**。どうしても使用せざるを得ない時は、同行者がいれば周囲を見張ってもらう。単独時は、近くの店内等に入るか、周囲をよく見回し、背中を建物等の壁際に向けて、背後から接近されないようにする。携帯電話使用中も、画面に集中することなく、周囲を警戒する。
 - 強盗に対しては、所謂「**見せ携帯**」や「**見せ金**」として、旧型モデルの携帯電話や、クリップで挟んだ紙幣など予め用意して、ポケットに忍ばせておくのも対策。

★これから**年末に向け、強盗・窃盗が増加する傾向**です。くれぐれもご注意ください！

～検挙件数の内訳～



- **薬物**違法所持・使用等が**約4割と最多**であり、**前年比でも約4割増加**。ブエノスアイレス市は、周辺国で生産されたコカイン、マリファナ等の欧州への密輸経路地であると同時に、一大消費地。
- 地方出張先で面識がない人から、軽々に荷物を預からない！
→ 日本人は信頼され易いことから、恰好の運び屋にされる可能性。
- パレルモ地区等のクラブ・バーなど若年層が集まる場所等で輕易に入手可能。
→ 絶対に興味本位で手を出さない！



強盗、スリや置引きなど犯罪被害に遭われた際は、当館領事班までご一報ください。

皆さまから寄せられた情報を活かして、今後の邦人被害の予防対策に役立てることができます。

ご協力よろしく申し上げます！

在アルゼンチン日本国大使館領事班

Eメール：conbsas@bn.mofa.go.jp

電話：011-4318-8220

開館時間：09:00～12:30、14:30～17:00（月～金曜日(祝日除く)）

「たびレジ」には
登録したのか
……

